

第 2 次江田島市総合計画案の要点について（骨子）

基本構想

<10年後の目指す姿>

協働と交流が創り出す『恵み多き島』えたじま

平成 36 年度における目標人口

23,000人

(平成 26 年 11 月現在：約 25,650 人)

『市民満足度の高いまちづくり』の数値目標

市民満足度ポイント 70点以上(平成 36 年度)

○(計画前半)市民満足度の低い分野の解消に注力 ⇒60点

○(計画後半)市民重要度の高い分野の向上へシフト⇒70点

(平成 25 年度:54.4 点)

『未来を切り開くまちづくり』の数値目標

平成 36 年度 交流人口の倍増(総観光客数 100 万人)

(平成 24 年度:54.3 万人)

基本計画

市民が必要とし、求めているサービスを提供する

戦略

戦略

新たな人の流れや経済活動を創り出す

基本計画

- 教育・文化 将来像:市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じる
『人が育ち、輝くまち』が定着しています
＜分野＞
第1節 学校教育の充実 1 学校教育の内容(小中学校) 2 学校と地域・家庭との信頼関係 3 学校施設の整備
第2節 生涯学習の充実 1 生涯学習活動の支援 2 社会教育施設の整備 3 伝統文化・文化財の保護
第3節 スポーツの振興 1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興 2 社会体育施設の整備
- 産業・観光 将来像:地域経済と雇用を支え、Uターン等の定住を促進する
『元気な産業・観光を生み出すまち』が育っています
第1節 農林業の振興 1 農林業の生産基盤の整備 2 農林業の後継者・担い手の育成 3 農林産物の高付加価値化・ブランド化
第2節 水産業の振興 1 水産業の生産基盤の整備 2 水産業の後継者・担い手の育成 3 水産物の高付加価値化・ブランド化
第3節 商工業の振興 1 企業誘致の推進 2 創業・起業への支援 3 地場産業への支援 4 労働者福祉の向上
第4節 観光の振興 1 観光資源の発掘・魅力づくり 2 宿泊・観光施設の整備
- 福祉・保健 将来像:乳幼児期から高齢期まで、すべての市民が家庭や地域で、元気でいきいきと日常生活が送れる
『健康で安心して暮らせるまち』が築かれています
第1節 子育て環境の充実 1 子育て支援サービスの充実 2 保育園・児童館等の整備
第2節 保健・医療の充実 1 保健・健康づくりサービスの充実 2 医療機関の充実
第3節 高齢者福祉・介護の充実 1 高齢者福祉サービスの充実 2 介護サービスの充実 3 高齢者福祉・介護施設の整備
第4節 障害者福祉の充実 1 障害者福祉サービスの充実 2 障害者福祉施設の整備
第5節 社会福祉の充実 1 セーフティネットの確保 2 地域福祉・ボランティアの推進
- 生活・環境 将来像:美しい自然と環境にはぐまれながら、市民一人ひとりが互いに尊重しあい、心豊かに暮らせる
『生活と環境を守り、高めるまち』が築かれています
第1節 人権尊重と男女共同参画の推進 1 人権尊重の社会づくり 2 男女共同参画の推進
第2節 公衆衛生の確保 1 公衆衛生の確保・環境美化 2 ゴミ対策・リサイクルの推進
第3節 自然環境の保全 1 地球温暖化対策 2 自然環境の保全
- 安全・安心 将来像:日頃から災害や事故などの防止と、万一の災害等が発生した場合の備えを整え
『災害に強く、安心して暮らせるまち』が築かれています
第1節 大規模災害時の危機管理 1 大規模災害等に備えた危機管理体制の構築 2 地域防災活動への支援 3 避難所等の整備
第2節 総合的な消防体制の充実・強化 1 消防体制の充実・強化 2 救急体制の充実・強化 3 火災予防の推進
第3節 暮らしの安全の確保 1 防犯・交通安全の確保 2 消費者行政の充実
- 基盤 将来像:市民生活や都市活動を支える道路・交通、上下水道、住宅、公園など
『しっかりとした基盤を備えたまち』が築かれています
第1節 都市基盤の整備 1 道路の整備 2 港湾・漁港の整備 3 防災対策(河川・急傾斜地) 4 上水道の整備 5 下水道の整備
第2節 生活基盤の整備 1 住宅・住環境の整備 2 公園緑地の整備 3 計画的な土地利用 4 公共施設の再編・整備
5 情報通信基盤の整備
第3節 生活交通の確保・充実 1 海上交通の確保・充実 2 バス等の確保・充実
- 地域 将来像:市民相互や都市部の人との様々な交流やふれあいが生まれ、Uターンによる定住も多くなり、
『地域が元気で、にぎやかなまち』が築かれています
第1節 都市との交流・定住の促進 1 都市との交流の促進 2 定住促進策の推進
第2節 コミュニティの振興 1 自治会等の地域活動への支援 2 国際化・多文化共生の推進 3 地域活動拠点の整備

市民満足度の高いまちづくり

★すべての部門・分野別に、担当と責任を明確にし、施策・事業を実施します。

『市民満足度の高いまちづくり』で将来の発展を図ります。この3つの戦略の相乗効果の発揮により、目指す姿の実現を図ります。

未来を切り開くまちづくり

★「え・た・じ・ま」をテーマに、横断的に施策・事業を実施します。

- え 「絵になる島」づくりプロジェクト
＜プロジェクトの柱(取組の方向)…主な取組の一部紹介＞
1 海と川の美しい環境づくり
…漁場環境の改善、公共下水道の整備など
2 島の緑の再生・活用
…森林の保全と防災対策、オリーブ栽培等の促進、など
3 公園緑地の魅力づくりと有効活用
…市民参加型公園管理の推進、公園緑地の整備・更新など
4 環境美化・景観づくりに関わる活動の促進
…まちづくり団体の支援、自主的な清掃・除草活動への支援など
- た 「楽しめる島」づくりプロジェクト
＜プロジェクトの柱(取組の方向)…主な取組の一部紹介＞
1 多彩な体験型観光・イベントの展開
…マラソン大会の開催、観光体験メニューの開発推進など
2 アクティビティの島づくり
…サイクルステーションの整備、観光案内板の整備
カヌー・登山・サイクリングなどアウトドアスポーツの振興など
- じ 「自慢できる島」づくりプロジェクト
＜プロジェクトの柱(取組の方向)…主な取組の一部紹介＞
1 特色ある教育・スポーツによる人づくり
…里海を教育資源とした体験活動の推進、市民スポーツの振興、公民館学習支援や交流機会の提供など
2 えたじまブランドづくり
…6次産業化の推進、特産品づくりの推進、起業や新業種参入の促進など
- ま 「また来たい島」づくりプロジェクト
＜プロジェクトの柱(取組の方向)…主な取組の一部紹介＞
1 おもてなしの島づくり
…観光ボランティアの養成、広域誘客の促進、主要観光施設への情報インフラの整備、情報発信力の強化など
2 交通と宿泊施設の充実・強化
…生活航路の維持・確保、宿泊施設のあり方検討及び対応など
3 交流・定住の条件整備
…えたじま暮らし体験の促進、移住者の住居確保支援など